

令和五年度 中学生の「税についての作文」

柏税務署管内納税貯蓄組合連合会 会長賞

税金を大切に

野田市立第一中学校 第三学年 坂巻 佑奈

私が税金という言葉聞いて最初に思うことは消費税です。なぜなら、幼い頃スーパーマーケットに行くといつも百円分のお菓子を買ってもらっていました。そのお菓子の値段には、区切りのいい「三十円」などのゼロで終わる数字ではなく、「三十一円」などといった半端な数字で売られていました。今、思えばこれが消費税だということがわかりますが、当時幼かった私にとってはお金の計算はしづらく、百円ぴったりに買えないのがとても嫌だったことを覚えています。このように、子供のおやつにも一円、二円と税金がかかっています。消費税が導入された当初は三パーセント、それからは五パーセント、八パーセントと上がっていき、現在では十パーセントまで増税されました。なぜ、消費税率がここまで上がったのでしょうか。このことについて私は、少子高齢化が進み、税金に頼る部分が増えてきたので増税されたのだと思います。少子化が進んでいるので、将来を支える人たちが減っています。子供たちが生活しやすい環境をつかってほしいです。

将来、消費税率はまだまだ増えるかもしれません。増税された分を全てマイナスな方向に考えるのではなく、プラスな方向に考えを切り替えることがいいと思います。なぜなら、お金を持っている人でも、お金を持っていない人でも一律で同じ税率なので、たくさん生産者の方々に貢献ができるかが大切だと思ったからです。

納税は税金を納めることであり、国民の義務でもあります。近年、新型コロナウイルスが流行し多くの人々が苦しみました。この時の治療に使われた療養費は公費で、私たちの税金です。急激に拡大した感染症であったため、人々は混乱するばかりでしたが、公費でまかなわれ助かりました。コロナ感染症は現在、二類感染症から五類感染症に移行され、公費でまかなわれていた療養費が自己負担になりました。また、幼かった頃は風邪を引きやすく病院に通うことが多かったと思います。ですが、私の住んでいる市では子供の医療費が中学校三年生まで拡大され公費でまかなわれるようになっていきます。そのために、子育てや国の一大事に備えて無駄遣いをせず、みんなのために大切に使うてほしいと思います。

私は、これからも税金は必要不可欠だと思っています。もし、明日からでも税金がなくなってしまうたら道路、公園、救急車、火事を消すのにも全てお金がかかり、全額自己負担になってしまいます。よって、安全を守るためにかかるお金は、税金で効果的にまかなうべきだと思います。